

本年度は歴史民俗資料館開館20周年にあたります。 そのため春季特別展では市内の様々な文化財を一堂に 集めて展示します。ここではその一部をご紹介します。

初公開



久世廃寺出土銅造菩薩像断片 奈良時代 城陽市教育委員会蔵

久世廃寺から発見された銅造の菩薩像の断片です。今回、保存処理を行いその姿が判明しました。奈良時代の制作です。

この仏さまは誕生釈迦仏
といって、お釈迦様の生
まれた瞬間を表していま
す。奈良時代に制作され
市内では最も古い仏さま
です。



久世廃寺出土銅造誕生釈迦仏立像
奈良時代 城陽市教育委員会蔵

市指定



この仏さまは頭・
体・台座を含めてク
スノキの一木造で制
作されています。平
安時代に制作されま
した。

木造天部形半跏像
平安時代 萬福寺蔵

重要
文化財



木造阿弥陀如来立像(参考写真)
極楽寺蔵



木造阿弥陀如来立像内納入文書
嘉禄3(1227)年 極楽寺蔵

近年の修理で極楽寺阿弥陀如来立像の胎内から4種類の文書が発見され、その中に仏師快慶の名前が記されています。今回、阿弥陀如来立像の胎内文書14通を全て公開します(期間中展示替えを行います)。

市指定

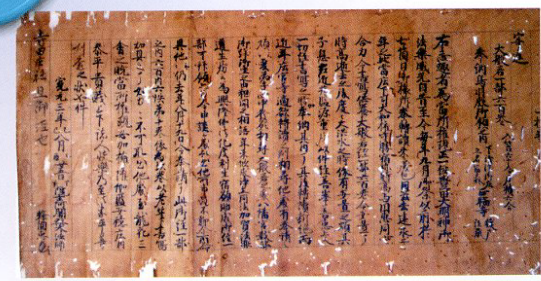
新指定



木造狛犬像(左：吽形／右：阿形) 狛犬は江戸時代 台座底面の墨書は嘉禎4(1238)年 水主神社蔵

昨年度、新たに城陽市指定文化財に登録された狛犬です。台座裏に嘉禎4(1238年)の銘が記されていました。鎌倉時代前期の狛犬で銘文があるものは少なく大変貴重です。

市指定



大般若經 鎌倉時代～江戸時代 水度神社蔵

鎌倉時代前期から江戸時代中期にかけて書写され、鎌倉時代のものが大半を占めています。ほぼ全巻が揃っており、伝来の経緯もはっきりしています。

市指定



虎図時絵馬 寛永9(1632)年 森山地蔵堂蔵

画面一杯に向かい合う2匹の虎を描き、虎の足や爪には時絵の技法が使われています。江戸時代前期に制作された豪華な絵馬です。

特別企画



仏さまの服を着てみよう!!

仏さまの服を実際に着てみよう。その後撮影もするよ。

日時：平成28年2月14日(日)15:00～

場所：城陽市歴史民俗資料館特別展示室

申込不要・参加費無料(ただし入館料が必要)